

目次

……………
【1】 --- 本学発の論文新着速報（2019年6月・7月分）
……………

【2】 --- 「NEJM」教育機関向けリモートアクセスについて
……………

【3】 --- 館内貸出用パソコンをリニューアルしました
……………

【4】 --- 未製本雑誌の貸出・閲覧停止について
……………

【5】 --- 貴重書全文アーカイブに『切紙』『養壽院鑿則』など5点追加
……………

【6】 --- 8/11(日祝)は休館します
……………

【7】 --- 「聞蔵ビジュアル II」 トライアルは 8/31(土)まで
……………

【8】 --- 令和元年度第1回企画展示「なるほど！解決—！Q&A」展 8/17(土)まで
……………

[Book Review] ・ ・ ・ 編集後記にかえて

【1】 --- 本学発の論文新着速報（2019年6月・7月分）
……………

京都府立医科大学発の学術論文(PubMed 収載)のうち、2019年6月・7月発行分のものについて、お知らせします。(173件)

◆ ↓ 次の URL をクリックしてください ↓ ◆

<https://www.ncbi.nlm.nih.gov/sites/myncbi/1FS3cNp9hWvAN/collections/58743919/public/>

こちらの情報は以下の抽出条件のもとに月に1回お知らせしています。

- ①直近2ヶ月分
- ②論文の著者が本学所属

(筆頭著者でない場合には抽出されないこともあります。)

【2】 --- 「NEJM」教育機関向けリモートアクセスについて

「New England Journal of Medicine」は残念ながら日本のシボレス認証「学認」に対応していませんが、個人アカウントでのサインインで **60日間**、学外からリモートアクセス利用が可能です。

- ①学内から [NEJM](#) にアクセスし、右上 **Create Account** にて個人アカウントを作成。
- ②学外から個人アカウントの **Sign in** にて、本文にアクセスが可能。

大学のネットワークリモートアクセスをさらに 60 日有効にするには、学内からセッション時に再度 [NEJM.org](#) アカウントへサインインしてください。
詳しくはこちら [\[英文\]](#) [\[図書館 HP\]](#)。

【3】 --- 館内貸出用パソコンをリニューアルしました

館内で利用するためのノートパソコンを Windows7 から Windows10 に更新しました。インターネットに加え、Office ソフト(word、excell、powerpont)を利用できます。館内の複写機から印刷も可能です。(コピー代 有料)

◆必要なもの

図書館利用証、大学メールアドレスとパスワード(無線 LAN 接続に必要)

◆手続き

- 1.図書館カウンターで申請。
- 2.所属・連絡先・名前・利用時間を記入。
- 3.申請の利用時間内に返却してください。

◆注意事項

- ・機器を館外へ持ち出さないこと
- ・席を離れる時は、必ず図書館カウンターに返却すること
- ・取扱いには十分配慮すること
(機器の故障/破損/紛失の場合、弁償の対象となります)
- ・平日 9 時-17 時の利用に限ります

※医学情報ネットワークサービス事業参加館 / 卒業生が利用できるパソコンも、同様に新しくなりました。

【4】 --- 未製本雑誌の貸出・閲覧停止について

7月～9月にかけて2017年発行雑誌を中心に製本作業を実施しています。
現在、製本対象資料が利用できません。ご了承ください。

<和雑誌・洋雑誌（共通）>

◆貸出停止・・・7/23(火)から

◆閲覧停止・・・7/25(木)から ※出来上がりは9月上旬の予定です

◆対象資料・・・[和雑誌](#)/[洋雑誌](#)

【5】 --- 貴重書全文アーカイブに『切紙』『養壽院鑿則』など5点追加

デジタルアーカイブ「[貴重書全文アーカイブ](#)」に、新たに5点追加しました。

【[切紙](#)】慶安2年（1649）刊

曲直瀬道三著。2冊(2巻)。道三は田代三喜から李朱医学を学び、京都に啓迪院を建てて門人を養成した。その際、個人の能力に応じて指導し、折紙を半分に切って秘訣を記し授与したという。これをまとめたのが本書である。冒頭には「五十七箇条」を挙げるが、「医は仁慈の心をもってすべし」「四知（神＝望、聖＝聞、功＝問、巧＝切）を尽くして病因をよく察すべし」「発病に個人差があることを知るべし」などといった法則が書かれている。そのほか「診候薬註一紙之約術」「脈対分別之捷徑」など全41篇からなり、大半が元龜2年（1571）の成立。刊本には数種類ある。

【[養壽院鑿則](#)】宝暦元年（1751）序跋

山脇東洋著。1冊(1巻)。東洋の父、清水立安は山脇玄修から道三流の李朱医学を学んだ。東洋は玄修の養子となるが、のち後藤良山の門下となり古医方を修めた。古医方は親試実験を旨とし、東洋は積年の願いがかなって宝暦4年（1754）に観臓を行ない、『蔵志』にまとめたことは有名である。医則は十則からなり、門下に示すとともに北野天満宮に奉納された。

古医方が普遍的な原理であることを述べ、発汗・嘔吐・瀉下の三原則を学ぶことが基本であるという。倫理的な要素は含まれておらず、実践に徹底したところに特徴がある。附録として儒学者への書簡などを載せる。

【[醫學指南篇](#) 卷之上・中・下】刊年不明（江戸初期か）

曲直瀬道三著。3冊(3巻)。医学入門書として編集された。内容は医学・医法・診切・立方・用薬・弁治・治療・治例・治法・脾胃・戒慎・療養・節養に分けられる。道三は田代三喜から李朱医学を学び、京都に啓迪院をつくって門人を養成した。門人の能力に応じて「切紙」を授けるなどユニークな教育を行なう一方、患者には個別の症状に対応する察証弁治を導入した。本書では一つの説に偏執せず、広く学ばなければ大成しないと戒め、『黄帝内経』を基本としつつ張仲景や金元四大家（劉完素・張從政・李杲・朱震亨）らを適宜勘案して治療に当たるべきであると説く。医は意であるから、臨機応変に対処せよというのである。

（以上3点、解説は本学人文・社会科学教室 八木聖弥准教授による「[古医書コレクション](#)」より）

ほか【[傷寒論輯義](#)】2巻(10冊)、【[馬療秘傳抄](#)】1巻(1冊)も全文アップしました。

◆[京都府立医科大学附属図書館デジタルアーカイブ](#)は4月にページをリニューアルしました。今後もタイトルを増やしていく予定です。

【6】 --- 朝日新聞「聞蔵II ビジュアル」トライアルは8/31(土)まで

.....

◆アクセス先：<http://database.asahi.com/> ※学内のみ

◆トライアル期間：2019/8/31(土)まで

◎朝日新聞 ◎週刊朝日 ◎AERA ◎知恵蔵 ◎人物データベース ◎歴史写真アーカイブ ◎アサヒグラフ ◎英文ニュース 等にアクセスできます。

ただ今「メディカルオンライン」イーブックスライブラリーのトライアルも実施中です。この機会に医学系日本語電子ブックをどうぞお試しください。

◆アクセス先：<http://mol.medicalonline.jp/library/ebooks> ※学内のみ

◆トライアル期間：2019/10/31(木)まで

【7】 --- 8/11(日祝)は休館します

.....

8月11日(日)は祝日(山の日)のため、学内者自習室(第3閲覧室)の日曜開室はいたしません。
※お盆期間の8月13日(火)-16日(金)は、
平日開館 9:00-21:00(学内者自習室-23:00)しています。

【8】 --- 令和元年度第1回企画展示
「なるほど! 解決—! Q&A」展 8/17(土)まで

.....

- 期間：2019年7月10日(水)～8月17日(土)
- 場所：附属図書館1階 特設展示コーナー
- 展示資料一覧：[こちら](#)
- チラシ：[こちら](#)

絶賛展示中のQ&A図書。治療手技以外にも「痛みの種類の尋ね方」や「食欲が出ない時はどうすれば?」という家族の質問など、患者の心にスポットを当てた図書も展示しています。出展図書はすべて貸出可。夏休みは9月まで貸出延長中です。是非ご覧ください!

[Book Review]

.....

酒井シヅ著『絵で読む 江戸の病と養生』講談社(2003年)

難病が多かった江戸時代には重病人は医者だけでなく祈禱師を呼び癒してもらっていたという。疫病が流行れば無病息災を祈願し、七草粥や節分の鬼やらい、土用の丑の日になぎを食べる、絵馬に願掛け、祭をするといった現代にも続く年中行事も生まれていった。病に対する当時の風刺画等も掲載されており、わかりやすく書かれている。

今では病気の原因がわかり予防できることも多いが、当時の人々はそれが叶わなかったことを考えると、いかに病を畏れ不安であったのだろうかと思像せずにはいられない。原因がわからない状況の中、ひたすら病人の苦しみや痛みを除こうと看病する江戸の人たちの思いは医学が万能でない限りいつの時代もあり続けるのだろう。(第2閲覧室 490.21 S)
(K.S)

KPUM Library Booklog : <http://booklog.jp/users/kpumlib>

この本のページ : <https://booklog.jp/item/1/4062117924>

.....
図書館メール News 第 393 号 2019.8.2 発行 (隔週金曜日発行)

編集・発行 : 京都府立医科大学附属図書館

library@koto.kpu-m.ac.jp

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/>

.....
(図書館メール News のバックナンバーはこちらから↓)

<http://www.kpu-m.ac.jp/k/library/webservice/mailnews.html>